



特別企画

オリンピック事前合宿を通してクラブが得た価値



NPO法人まほろばクラブ南国 ＜高知県南国市＞



今年はオリンピックが57年ぶりに東京で開催されました。

コロナ禍での開催となり、感染対策の徹底が叫ばれる中、行政と連携して事前合宿の受け入れを行ったクラブがあります。

今回は、オリンピックの事前合宿を受け入れたクラブの取り組みと、それによってクラブがどのような価値を得たかを紹介します。



1 クラブ概要

三つの理念の下、自主事業53サークルを運営

平成23年1月に南国市のスポーツ関連団体を中心に、まほろばクラブ南国を立ち上げ、12月に活動の充実による社会的責任を果たすべく、特定非営利活動法人格を取得し、平成24年度4月より南国市スポーツ施設指定管理を受託しました。

まほろばクラブ南国の理念は、①笑顔あふれる生涯スポーツ(いつでもだれでも気軽に参加できるプログラムの提供。健康増進・体力維持のお手伝い。継続的なサークル活動)、②感性豊かな子どもの体力づくり(スポーツ好きになるプログラムの提供。運動能力の向上をめざす学校週5日制に対応したプログラムの提供)、③健康づくり、仲間づくり、まちづくり(クラブを通じて健康づくり・仲間づくり・まちづくりを推進。いこいの場としての活用。健康、仲間、まちをテーマとしたイベントの開催)です。

コロナ禍により会員が120人減少し現在の会員数は893人(7月末現在)です。自主事業53サークルを運営している他、高齢者健康増進事業・生活習慣病予防事業・文化講座の受託事業等の委託事業、異業種を結ぶ高知県地域スポーツハブの補助金事業等を活用し、地域住民の福祉の向上を図り地域のプラットフォームの構築に励んでおります。

2

シンガポールのバドミントン選手が事前合宿

高知県が、2017年からシンガポールのスポーツスクールと交換交流があり、私たちが管理している南国市立スポーツセンターでも、バドミントン競技のスクール生と高知県の生徒たちがバドミントン競技を通じて交流を図り、5年間の交流を積み重ねてまいりました。また、シンガポール訪問時に両国とも少子高齢化が課題という背景があることを知り、この交流によって地域スポーツの在り方、総合型地域スポーツクラブを施設管理者が行っていることにも興味を持っていただきました。

高知県とシンガポールとの交換交流が契機

平成14年度高知国体バドミントン会場であった南国市立スポーツセンターが総合型地域スポーツクラブの運営・経営の拠点となり、わがクラブが同センターの指定管理者でもあることから、シンガポール・スポーツスクールの交流会場にもなりました。そして、クラブが高知県の地域スポーツハブ事業の拠点クラブとなっていたことにより、県職員・市町村職員との連携が図れていたこともあり、東京オリンピックのシンガポールバドミントン選手の事前合宿を受け入れることになりました。



シンガポールスポーツスクール生と地域交流
(ぐるぐるバットでスイカ割り)



高知県内のジュニア選手との交流
(シンガポールコーチによる教室)

総勢13人が南国市立スポーツセンターで10日間合宿

事前合宿は7月11日～7月20日まで南国市立スポーツセンターで実施され、選手2人、コーチ3人のほかチームスタッフ8人の総勢13人が参加しました。

合宿受け入れに向けて、日頃から施設利用者、クラブ会員の皆様に、合宿受け入れに向けての説明や理解協力をしてまいりました。前回のオリンピック東京大会時の高知県内聖火リレーの動画をロビーで流したり、過去のオリンピックブレザーを展示したりしました。

★事前合宿受け入れに際しての工夫や苦勞★

- コロナ感染防止対策として、職員の行動制限
- 日々の使用施設全体の利用者に対しての健康チェック表の提出と意識強化
- スケジュールが、前月まで確定しなかったため、施設利用者の調整や、クラブサークルの調整に苦勞
- 合宿使用施設で開催しているサークルの会場振り替えができない場合は活動を休止

コロナ禍の制約の中、クラブと市が「おもてなし」

私たちクラブも、コロナ禍により地域の方々を招いての交流を図ることはできませんでしたが、ホストタウンである南国市と共に、練習会場のコンディションを整える等の「おもてなし」をさせていただきました。

クラブで歓迎の横断幕をクラブキャラクター付きで作成したり、選手団歓迎のシンガポール国旗の小旗を飾ったり、若手クラブスタッフも一緒になって取り組みました。

バドミントンという競技の特性もあり、受け入れ期間中の会場温度の調整が重要となります。その日その日の天候に合わせて、練習前と練習中の空調機のコントロールや、入館・退館時の警備を含めたサポートも重要となります。午前、午後の練習終了後には6コートマット全てを掃除機で清掃いたしました。コートマット周囲のモップ清掃にも配慮し、安全に安心してトレーニングできる環境をつくりました。

また、スムーズなコミュニケーションのため、ポケットトーク(翻訳機)を携帯いたしましたが、それは何かと不思議がられたことは意外でした。

★事前合宿で生まれた効果や成果★

- 事前合宿期間中に拠点施設が使用できず、サークル活動を休止したが、休止について会員の皆さんからは理解と協力をいただいた
- 放課後部活動支援のバドミントンサークルから、歓迎の言葉などを添えたパネルの協力があつた
- スパーリングパートナーを受けていただいていた日本ユニシスさんとの関係が生まれた
- 日頃の管理施設の維持管理のクオリティーの評価が高かった
- 新規コートマットが2コート増えた
- おもてなしも含め、レガシーとして「スポーツ×健康＝地域づくり」の交流が図れた
- コロナ終息後、「スポーツ×健康＝地域づくり」でシンガポールを訪問するプランを話し合えた

ただ、コロナ禍により、クラブを通じた地域交流ができなかったことは、非常に残念な思いでした。

3

スポーツの価値と効果 事前合宿受け入れで再認識

オリンピック出場選手を間近に迎えることで、スポーツを「する、みる、ささえる」ことの大切さを実感し、競技経験がないスタッフも、目的に向かって最善を尽くすことの大切さを共有できたのではないかと感じます。

人と人が結ばれる過程には、何事も勝敗以外に、過程が大切であり、過程を体験する機会を設けなければ、結ばれることはないと思います。改めてスポーツの価値を得た達成感は、素晴らしい成果と効果だと感じます。

社会教育と社会貢献につながる取り組み

このような取り組みが社会教育にもつながり、貢献であり、利己的な活動から利他的な考えにつながり結ばれるのかを、オリンピック・パラリンピックを通じて、伝えていけるかが課題なのかと感じます。

コロナ禍の自粛もあり、3週間ほど施設を利用するみなさんとは会えませんでした。通常業務に戻った際に、「お疲れさんやったね！ご苦労様」、「ようやった、ようやった」などの言葉をいただきました。利用者の方々も一緒に理解・協力し合った今回の経験を振り返ると、日頃から体を動かし、スポーツが健康につながる環境が日常化してきたのかなとも感じました。



シンガポール選手団より、従事した施設にクラブスタッフを通してお土産とサインとユニホームの交換をいたしました



日本語が嬉しい色紙となりました

コロナ禍の中、はっきりとした計画には至っていませんが、「スポーツ×健康＝地域づくりまちづくり」として、すでに国策的に動かれているシンガポールに、クラブで募り派遣したいと思います。そして何よりも、そのような環境づくりを共有し交流が図れることを事前合宿のレガシーとして結ばれる取り組みを計画しております。

★事前合宿のレガシーとしての今後の取り組み★

- 高知県が誘致前に視察したシンガポールの会場を、地域住民目線で観て触れてみる
- 行政補助、予算がなくなっても次世代の子どもたちとの交流が図れる仕組みを見つけたい

総合型クラブを核としたプラットフォームづくりに挑戦

クラブと自治体が連携して、会員の医療費の分析・幸福度調査などを行い、そのエビデンスから、総合型地域スポーツクラブの多世代・多種目・多志向による「スポーツをする・みる・ささえる」などのサークル活動が、医療費抑制や健康寿命を延ばすために効果的であることをクラブで共有できるよう「見える化」(データ化)する必要があります。このような「スポーツの価値」を具現化するとともに、その必要性の理解促進に向けて、総合型地域スポーツクラブを核としてプラットフォームづくりをすることが重要と考えます。

これまで高知県が交流を重ねてきたシンガポール・スポーツスクールとの交流が途絶えることなく継続されることを祈り、エビデンスに基づいた「スポーツの価値」の具現化に向けて、総合型地域スポーツクラブを核としたプラットフォームづくりに挑戦したいと思います。

(NPO法人まほろばクラブ南国 理事長 武市 光徳)

クラブプロフィール

設立年月日	平成23年1月27日(平成23年12月9日法人登記)
所在地	高知県南国市前浜1344-3
運営	会員数893名(令和3年7月現在)、予算規模:7,000万円(令和2年度)
特徴	社会教育と生涯学習を組み合わせたプログラムが特徴で、福祉の増進を目的に多種目・多世代・多志向で住民参加型のまちづくりを進めております。市スポーツ協会、スポーツ推進委員連絡協議会が設立準備から関わり、横のつながりを絶やさず、「みんな〜で」をキャッチフレーズに笑顔あふれるクラブが特徴です。
連絡先	〒783-0094 高知県南国市前浜1344-3 TEL 088-865-8015 FAX 088-865-8016 URL mahoroba-nankoku.com/